

SENSE PAL シリーズ 動作センサーPAL データシート

Ver. 1.0.1

モノワイヤレス株式会社

概要

動作センサーPAL は加速度センサーが実装されているので BLUE PAL / RED PAL と組み合わせること によりモノの動きを知ることができます。例として工場内の生産設備の稼働状況モニターや予知保全等 があります。

BLUE PAL / RED PAL に SENSE PAL を接続するだけ使用できるため、無線センサータグを簡単に構成することができます。

主な特徴

- BLUE PAL/RED PAL と接続可能
- 専用アプリ(App_PAL)の制御により、設定することなく使用することが可能
- 加速度センサーが内蔵されており、様々なものの動きを取得可能
- ウォッチドッグタイマーが実装されているため、システムの信頼性が向上

対応バージョン

動作センサーパルはパルアプリ v1.0.1 以降で対応しています。接続する BLUE/RED PAL に v1.0.0 がインストールされている場合はアップデートしてください。v1.0.1 以降はステッカー上にバージョン番号が表記されています。BLUE/RED PAL の電池ホルダー上にバージョンステッカーが貼付されていない場合は v1.0.0 がインストールされています。

使用センサー

- 加速度センサー : mCube MC3630
 - ※ 使用しているセンサーは予告なく変更される場合がございます。

配線は本書の回路図を参照願います。

また、各種センサーの詳細に関してはセンサーのデータシートを参照してください。



BLUE PAL/RED PAL との接続

BLUE PAL/RED PAL に接続する際は図 1 のように接続してください。



図 1 BLUE PAL/RED PAL との接続方法

- BLUE PAL/RED PAL のピンは根元にストレスがかかると折れてしまうことがございますので、SENSE PAL から取り外す際は細心の注意を払って挿抜してください。特に開発時など頻繁に挿抜を行う際は ZIF ソケットを使用するなど BLUE PAL/RED PAL のピンにストレスがかからないように対策されることを 推奨します。
- BLUE PAL/RED PAL のピンヘッダが SENSE PAL の PAL コネクターのソケットに対して挿入しづらいことがございます。その際は徐々に BLUE PAL/RED PAL のピンヘッダをたわませて、慎重に接続してください。
- SENSE PAL に対して BLUE PAL/RED PAL を着脱される場合は必ずコイン電池を抜いた状態で行ってください。
- 本基板上の DIP スイッチは BLUE PAL/RED PAL からコイン型電池を抜いた状態で操作してください。



目次

概要	
主な特徴	. 1
対応バージョン	. 1
使用センサー	. 1
BLUE PAL/RED PAL との接続	. 2
目次	. 3
図表目次	
外形寸法図	
回路図	. 6
改訂履歴	. 7



図表目次

図	1	BLUE PAL/RED PAL との接続方法2	
図	2	外形寸法図5	
図	3	回路図	
表	3	改訂履歴7	

外形寸法図

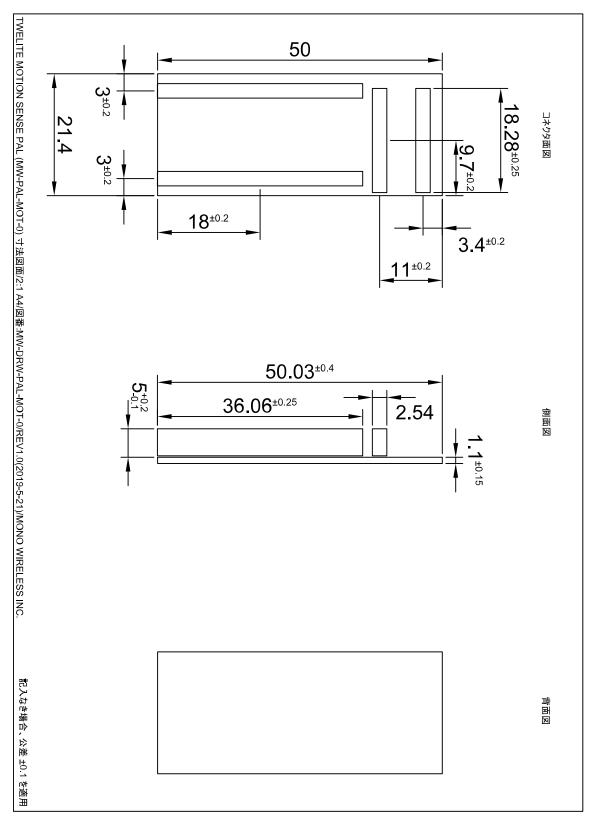
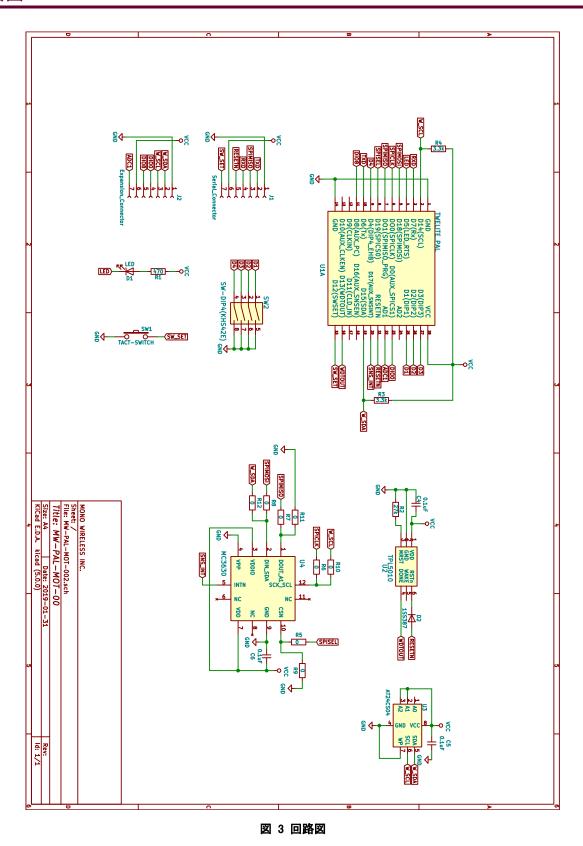


図 2 外形寸法図

回路図



MW-PDS-MOTPAL Ver.1.0.1 2019.5.28



改訂履歴

表 1 改訂履歴

バージョン	改定日時	改定内容
1.0.1	2019/5/28	対応バージョンの追加
1.0.0	2019/5/24	初期バージョン